

2025年 7 月22日

各 位

認知症ケア支援アプリ「わすれな草」における、ビッグハンズ株式会社
との総販売代理店に向けた協議開始のお知らせ

当社は、株式会社ビッグハンズ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 潘若衛、以下、「ビッグハンズ社」といいます。）との間で、認知症ケア領域におけるAI活用アプリ「わすれな草（わすれなそう）」の国内外展開を見据えた総販売代理店契約に関する協議を開始いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 協議開始の背景と目的

現在、日本国内では高齢化が進行し、認知症に対するケアや支援が喫緊の社会課題となっております。具体的には、総人口に占める 65 歳以上の高齢者の割合が 2025 年には約 30%¹に達すると予測されており、本格的な超高齢社会に突入しています。特に、厚生労働省の推計によれば、認知症の有病者数は 2025 年に約 700 万人（高齢者の約 5 人に 1 人）²に達する見込みとされており、今後さらに増加が続くと見られています。

こうした状況のなか、認知症患者に対する早期発見・早期対応、継続的なケア、介護者の負担軽減といった支援体制の構築は、医療・介護分野だけでなく行政や地域社会全体にとって喫緊かつ重要な課題となっております。加えて、介護現場では深刻な人手不足が続いており、現場の省力化や効率化に向けたデジタル技術の活用や AI ソリューションの導入が、不可欠な手段として注目されています。

当社はこれまで、病院・診療所等との継続的な取引関係を通じて、医療機関との強固なネットワークを構築してまいりました。こうした関係性を活かし、医療現場における業務効率化・診断精度向上・経営改善といった多様なニーズに応えるべく、医療 IT 分野において各種ソリューションを提供しております。

当社はこのたび、認知症ケアを支援する AI アプリ「わすれな草」を開発したビッグハンズ社と協業に関して話し合う機会をいただき、当社が展開するヘルスケアソリューション事業の事業領域において、両社の強みを生かした事業連携は包括的にも親和性が非常に高いことから、今後の業務提携を見据えながら、総販売代理に向けた協議を開始することについて、両社で合意をするに至っております。

2. 認知症ケア支援アプリ「わすれな草」について

ビッグハンズ社が開発した認知症ケア支援アプリ「わすれな草」は、認知症の方への自立支援介護を実践する「安心生活実践塾」を基に開発された、家族や支援者が利用する AI 機能付きの「4 つの基本ケア」を記録するアプリです。

このアプリは、認知症の方の認知機能改善を目指し、自立支援介護の「4 つの基本ケア」を記録し、症状の改善やケアの効果を視覚的に確認できる機能を提供します。さらに、ご家族は自立支援 AI 会話ロボットを通じて、ケアに関する悩みや具体的なケア方法について相談し、自立支援に関する専門知識を深めることができます。このアプリを使うことで、ご家族と支援の専門家は認知症の方の

¹ 高齢者白書より https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2023/zenbun/pdf/1s1s_01.pdf

² 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン） https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisaku-jouhou-12300000-Roukenkyoku/nop1-2_3.pdf

日常生活をしっかりとサポートし、ご家族の悩みを解消し、心の支えとなる優しいサポーターとしての役割も果たします。



【アプリ名の由来】

「わすれな草」という名前は、認知機能の支援が必要な方やその家族を優しく支えるアプリにふさわしい意味を持っています。花言葉の「真実の愛」や「思い出」が象徴する温かさが、アプリのサポート機能と一致します。

名前は親しみやすく、特に年配の方でも覚えやすいです。アイコンはわすれな草の花をモチーフにしており、シンプルで美しいデザインがやさしさと癒しを視覚的に表現しています。

このアプリは、忘れがちなことや生活リズムの管理をサポートし、ユーザーが安心して自分らしく暮らせるよう支援します。

「わすれな草」公式サイト <https://www.bighandz-recruit.com/news/detail/id=188>

3. 具体的な内容について

現時点では、下記の分野において協業の具体化を進めております。

- ・医療機関・介護施設・自治体向け導入に関する営業支援
- ・PACS 等の当社医療 IT 製品との連携設計
- ・当社が販売面で主導し、ビッグハンズ社が開発・技術支援を担当
- ・今後の本格的な事業連携に向け、総販売代理契約等の締結を視野に協議中

4. 今後の見通し

当社としては、ビッグハンズ社が展開していく事業に関して、当社が有するヘルスケアソリューション事業の事業領域において、お互いの強みを生かした協業を視野に協議を進めてまいります。両社事業の強化に繋がる、また収益化も模索しながら、取り組みを具体化し、今後の事業の取り組み等の具体的な進行につきましては、適時お知らせしていきます。なお、本件が当社の単体業績等に与える影響はございません。

以 上